

串間温泉いこいの里

〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

イベントのお知らせ

「全国うまいもの鍋まつり」のお知らせ

宮崎の鶏鍋や熊本のキジ鍋、京風すき焼き、豆乳鍋、大阪のうどんすき、秋田のきりたんぼ鍋と6種類の鍋をそろえました。あったか鍋で、ちょっとぜいたくな新年会はいかがですか？

◎期間＝平成23年1月31日まで



写真：京風すき焼き

風呂の日イベント開催

今月の風呂の日は16日(日)です。

毎月第3日曜は風呂の日として、ハズレくじなしの抽選会、レストランお一人様100円引きなどのイベントを開催します。

新春企画「股旅舞踊演芸」開催

南九州の各地で大好評の天竜座が、いこいの里にやってきました。

◎日時＝平成23年1月10日(月) 午後1時開演

◎入場料(温泉入浴付)

・前売り券＝1,800円

・当日券＝2,300円

※詳細はお問い合わせください。



1月の営業案内

・1月1日(土)～3日(月)は午前8時から営業

・1月の休館日＝1月19日(水)

FROM EDITOR'S

謹んで新年のおよびを申し上げます。たとえ「また一つ」年をとることになっても、去年よりいい年であることを願って、拜んで、念じて…。うさぎ年にちなんでやること、為すこと、ホップ・ステップ・ジャンプ！ 成果が実る年でありますように(ト)

ふたご座流星群を観察した。流れ星に願い事をするとかいう。ひたすら夜空を見上げる数分。首が痛くなり「あ～、首いって～」と首をグリグリまわしている間に流れ星がピュ～…。流れ星さんも、そうやすやすと願いをかなえてはくれないらしい(カ)

冬の寒さがますます厳しくなり、調子を落としかけているところ。このような時は体を温めるのが一番ということで、最近はお風呂にゆっくり入ることを心がけています。お風呂といえば、いこいの里の温泉。温泉で体のしんまで温まるのも良いですね(ナ)

PRESENTS



お便りをくださった方から抽選で、「釜めし」と「豆乳鍋」セットのお食事券を10名様にプレゼント。
応募締切は1月31日(月)当日消印有効です。

POST CARD



お手数ですが50円切手をお貼りください

串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.878/2011.1)

◎ご氏名
フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -

◎抽選で10名様にプレゼント致します。
串間温泉いこいの里 お食事券

串

間に住み着いてはや18年になり、串間の現状が見えてきたようです。

一番感心したのは、朝の散歩のとき小学生が元気良くあいさつをしてくれること。胸がいつぱいでした。大人も見習うべきだと思います。

元氣な子どもたちを事故や犯罪から守るために、平成16年12月21日に「有明安全安心パトロール隊」を結成しました。

(1)学校の登下校・あいさつなどの活動を通じて、子どもたちの交流を図り、子どもたちが見守られている安心感の持てる環境づくりに努める。

(2)通学路に異常はないか。
(3)公園などの遊び場に異常はないか。
(4)不良少年のたまり場はないか。
(5)廃屋や空き地などの異常はないか。

また、青色回転灯装着車による、補導・防犯巡回運動も始まりました。

平成16年12月に法改正があり、県警の許可を受けて青色回転灯装着車を使用することができるようになり、串間市では平成18年5月1日に12台で発足しました。

有明地区は1台配置され、校区内の巡回を実施しました。現在は鹿谷の木島さんの青色回転灯装着車や高松駐在所、福島交番、市防犯協会などと連携して、有明校区、福島校区などの巡回・補導をしています。

巡回を通じて地域の皆さんとの触れあう機会が増えました。以前、買い物をしているときに、巡回中に知り合った小学生と出合い、お母さんに「いつもパトロールをしてくれる人だよ」と紹介していただき

ボランティア活動に思う

随想 ◎森園 政義

き、とても感動しました。12月4日、有明小学校で学習コミュニティ発表会がありました。各学年の発表は、元氣よく立派な発表で感激いたしました。また、学校支援地域本部事業の紹介があり、中部教育事務所社会教育主事の坂元聡先生の講評で、学校・PTA・ボランティア・地域住民などの協力が良くできている。今後そういったの協力が必要などの要望がありました。犯罪は昼・夜関係なく24時間発生することから始めましょう。たくさんの方が参加することで負担は減少されます。

また、情報交換をすることで危険な場所の改善や、子どもたちや高齢者への注意喚起など犯罪の起こりにくい町づくりに役立ちますので、ぜひ実行したいものです。

気長に続けければ、防犯の輪が広がり、犯罪の発生が減少していくと思います。巡回活動が続いていると、初めは興味がなかった人が、だんだんと興味を持つようになり、声をかけてくれるようになったこともあります。やはり、実践をしていくことが重要だと思えます。

「自分たちの住む町は自分たちで守る」といった、そこに住んでいる地域住民の方々による自主活動が大事です。



▲警察、地域と共同で安心パトロールを毎年行っています。



Profile

もりそのまさよし(82歳) / 1930年10月鹿児島県伊佐郡西太良村生まれ。専修高等学校卒業後、国有鉄道に勤務。1981年退職。志布志町でアルバイトをしながら民生委員を27年、行政連絡員を22年、ほか5つの役職を経験した。串間市では区長を6年勤め、現在は交通安全協会今町地区役員など5つの役員を務めている。